

不祥事根絶に向けた取り組み

古河市立駒羽根小学校

教職員の不祥事は、学校教育に対する保護者や地域社会の信頼を損なうことであり、けしてあってはなりません。そこで、本校では不祥事根絶に向けて、同僚性を育み、すべての教職員が不祥事を「自分事」として捉え、自校から不祥事を起こさないように、以下の内容で取り組んでいます。

○交通法規の遵守と交通事故の未然防止

【交通法規を遵守し、日頃から安全管理の徹底に努め、運転中は安全確認を十分に行い、交通事故や交通違反を防止します】

- ・免許更新や車検、保険の更新などを適切に行い、その都度、確実に管理職に報告する。
- ・時間に余裕をもって、行動し、安全運転に努める。
- ・スマホ等の「ながら運転」は、絶対にしない。
- ・事故を起こした場合の救護措置、警察への事故報告の義務の大切さについて理解し、速やかにおこなう。
- ・スピード違反は、絶対にしない。

○体罰の根絶

【日頃から、教職員と児童間の望ましいコミュニケーションを意識して指導します】

- ・研修会等で体罰のない指導の在り方について研修し、常に「体罰をしない指導」を意識して指導に当たる。
- ・児童への指導の際は、なるべく複数の教職員で対応する。
- ・不適切な言葉遣いや感情的な対応が見られる教職員には、管理職が必ず指導する。

○飲酒運転の根絶

【飲酒運転根絶に向けた取り組みを徹底します】

- ・飲酒する場所には自家用車では行かない。
- ・やむを得ず、宴席に自家用車で行く場合には、絶対に飲酒をしない。
- ・事前に宴席届に帰宅方法を事前に確認し、飲酒した教職員が適切な方法で帰ったのかをお互い確認し、必ず管理職に報告する。
- ・節度ある飲酒を心がけ、長時間を経過しても、アルコールが体内から抜けきらない場合があることを認識する。(アルコールチェッカーの使用)

○盗撮事件の防止

【学校内での盗撮行為を防ぐため、盗撮行為ができない環境づくりを行います】

- ・トイレ、更衣室等に不審物がないか、毎日確認を行う。
- ・学校敷地内の整理整頓を行い、死角を作らない。
- ・定期的な安全点検を行う。
- ・授業以外でのタブレットを使つての撮影等を禁止する。
- ・同僚の「違和感」に気づいたら、管理職、コンプライアンス委員等に必ず相談する。
- ・教室に自分のスマートフォン等を持って行き、写真撮影をしない。

○わいせつ事件の防止

【自分が「教育者」であることを肝に銘じ、わいせつ事件を絶対に起こしません】

- ・指導等を行う場合には、密室を避け、できる限り複数で行う。
- ・児童と私的な電話やメールやその他のSNS等のやりとりはしない。
- ・個別に生徒指導、学習指導にあたる時は、教頭、教務主任に報告する。

○個人情報の紛失事故防止

【児童並びにその保護者に二次的な被害をもたらさないため、学校で定められた手続きに則り、個人情報

報を慎重に取り扱います】

- ・個人情報を含むデータを複製したり、校外に持ち出したりしない。
- ・やむを得ず複製を必要とする場合や、校外に持ち出す場合は校長の許可を得る。
- ・一時的であっても、車内等に放置しない。
- ・個人情報データは、使用目的が終わった時点で、消去等を行い処分する。
- ・メールやFAXなど送信前の確認を徹底する。
- ・学校ホームページ等に児童の成績等の個人情報や児童や保護者の許可のないデータは掲載しない。

○学校徴収金の適切な管理

【私的な流用を防止するため、学校で定められた手続きに則り、すべての会計を厳正に取り扱います】

- ・現金の取り扱いをできる限り行わない。
- ・現金を机や引き出しの中などに保管しない。
- ・支出手続き後、速やかに領収書などの証拠書類を添付し報告する。
- ・必ず、学期ごとに事務職員と管理職が通帳、出納帳、領収書綴りを点検し、年度末には、保護者等外部の方に監査していただく。